

先生各位

検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、下記の項目におきまして、検査内容を変更させていただきますのでご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《変更日》 令和2年11月2日(月) 受付分より

《変更内容》 ① 実施施設は「ビー・エム・エル」に変更

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.27	2374	黄体形成ホルモン(LH)	検体量	血清 0.6mL	血清 0.5mL
			所要日数	2 ~ 3日	1 ~ 2日
			検査方法	CLIA 法	ECLIA 法
			JLAC10	4A030-0000-023-051-01	4A030-0000-023-053-01
			基準値	男 : 0.8~ 5.7 女 卵胞期 : 1.8~10.2 排卵期 : 2.2~88.3 黄体期 : 1.1~14.2 閉経後 : 5.7~64.3 mIU/mL	男 : 1.7~8.6 女 卵胞期 : 2.4~12.6 排卵期 : 14.0~95.6 黄体期 : 1.0~11.4 閉経期 : 7.7~58.5 mIU/mL
備考	<ul style="list-style-type: none"> 性別(性周期)を明記 負荷試験の場合は負荷時間を明記 	<ul style="list-style-type: none"> 性別(性周期)を明記 負荷試験の場合は負荷時間を明記 ピオチンを1日5mg以投与している患者からの採血は、投与後少なくとも8時間以上経過してから実施 			

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.27	2376	卵胞刺激ホルモン (FSH)	所要日数	2 ~ 3日	1 ~ 2日
			検査方法	CLIA 法	ECLIA 法
			JLAC10	4A035-0000- 023-051-01	4A035-0000- 023-053-01
			基準値	男 : 2.0~ 8.3 女 卵胞期 : 3.0~14.7 排卵期 : 3.2~16.6 黄体期 : 1.5~ 8.5 閉経後 : 157.8 以下 mIU/mL	男 : 1.5~12.4 女 卵胞期 : 3.5~ 12.5 排卵期 : 4.7~ 21.5 黄体期 : 1.7~ 7.7 閉経期 : 25.8~134.8 mIU/mL
			備考	<ul style="list-style-type: none"> 性別（性周期）を明記 負荷試験の場合は負荷時間を明記 	<ul style="list-style-type: none"> 性別（性周期）を明記 負荷試験の場合は負荷時間を明記 ピオチンを1日5mg 以投与している患者からの採血は、投与後少なくとも8時間以上経過してから実施
	2379	プロラクチン (PRL)	所要日数	2 ~ 3日	1 ~ 2日
			検査方法	CLIA 法	ECLIA 法
			JLAC10	4A020-0000- 023-051-01	4A020-0000- 023-053-01
			基準値	男 : 3.6~12.8 女 : 6.1~30.5 ng/mL	男 : 4.3~13.7 女 : 4.9~29.3 ng/mL
			最小報告値	0.6 ng/mL 未満	0.1 ng/mL 以下
P.27 P.28	2391	TSH (甲状腺刺激ホルモン)	所要日数	2 ~ 3日	1 ~ 2日
			検査方法	CLIA 法	ECLIA 法
			JLAC10	4A020-0000- 023-051-01	4A020-0000- 023-053-01
			基準値	男 : 3.6~12.8 女 : 6.1~30.5 ng/mL	男 : 4.3~13.7 女 : 4.9~29.3 ng/mL
			最小報告値	0.6 ng/mL 未満	0.1 ng/mL 以下
P.28	2393	T ₃ (トリヨードサイロニン)	検体量	血清 0.5mL	血清 0.3mL
			最小報告値	0.40 μg/dL 未満	0.42 μg/dL 以下
	2394	T ₄ (サイロキシン)	最小報告値	0.40 μg/dL 未満	0.42 μg/dL 以下
			最大報告値	24.80 μg/dL 以上	24.90 μg/dL 以上

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.28	2395	FreeT ₃ (遊離トリヨードサイロニン)	所要日数	2 ~ 3日	1 ~ 2日
	2396	FreeT ₄ (遊離サイロキシン)			
P.35	6192	E ₂ (エストラジオール)	検体量	血清 0.7mL	血清 0.5mL
			所要日数	2 ~ 3日	1 ~ 2日
			検査方法	CLIA 法	ECLIA 法
			JLAC10	4F025-0000- 023-051-01	4F025-0000- 023-053-01
			基準値	男 : 19~51 非妊婦 卵胞期 : 19~226 排卵期 : 49~487 黄体期 : 78~252 閉経後 : 39 以下 妊 婦 前期 : 780~16631 中期 : 1146~36635 後期 : 5452~44915 pg/mL	男 : 15~48 非妊婦 卵胞期 : 29~196 排卵期 : 37~525 黄体期 : 45~491 閉経期 : 47 以下 妊 婦 前期 : 209~4289 中期 : 2808~28700 後期 : 9875~31800 pg/mL
			最小 報告値	10 pg/mL 以下	5 pg/mL 以下
備考	<ul style="list-style-type: none"> 性別 (性周期) を明記 負荷試験の場合は負荷時間を明記 	<ul style="list-style-type: none"> 性別 (性周期) を明記 負荷試験の場合は負荷時間を明記 ピオチンを 1 日 5mg 以投与している患者からの採血は、投与後少なくとも 8 時間以上経過してから実施 			
P.37	6983	NT-proBNP (ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体 N 端フラグメント)	所要日数	2 ~ 3日	1 ~ 2日
P.88	6004	サイトケラチン 19 フラグメント (シフラ)	最小 報告値	0.1 ng/mL 以下	0.1 ng/mL 未満

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.90	5448	CA19-9	所要日数	2～3日	1～2日
			検査方法	CLIA法	ECLIA法
			JLAC10	5D130-0000-023-051-01	5D130-0000-023-053-01
			備考	—	ビオチンを1日5mg以投与している患者からの採血は、投与後少なくとも8時間以上経過してから実施
			項目略称(ANK)	CA19-9	CA19EC
			会計名称	CA19-9	CA19-9ECL I
			項目名称	CA19-9	CA19-9 ECLIA法
			集検用略称	CA19	CA19E
			顧客端末用略称	CA19-9	CA19-9 ECLIA 法
			所要日数	2～3日	1～2日
	検査方法	CLIA法	ECLIA法		
	JLAC10	5D100-0000-023-051-01	5D100-0000-023-053-01		
	備考	—	ビオチンを1日5mg以投与している患者からの採血は、投与後少なくとも8時間以上経過してから実施		

※ 負荷試験につきましても同様に変更致します。その他の検査内容に変更はございません。

《変更内容》 ② 実施施設のみ「ビー・エム・エル」に変更

総合検査案内	検査コード	検査項目名称
P.28	0968	抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体(抗TPO抗体)
	0969	抗サイログロブリン抗体(抗Tg抗体)

※ その他の検査内容に変更はございません。

《変更内容》 ③ 実施施設は「総合研究所」に変更

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.34	2411	C-ペプチド (CPR) 尿			
P.88	1257	CA15-3	所要日数	2 ~ 3日	1 ~ 2日

※ その他の検査内容に変更はございません。

《変更内容》 ④

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.14	0061	25OH ビタミンD	所要日数	2 ~ 3日	2 ~ 4日

※ その他の検査内容に変更はございません。

《変更理由》 検査体制見直しのため

《相 関 図》



